

ツマグロヒョウモン

- ^{B1} 高橋寿雄(1941)神戸産数種の蝶類に就いて
昆虫世界45(521)
- ^{C1} 山本広一・吉坂道雄(1960)兵庫県産蝶類目録
(3) 兵庫生物 4-1: 38
- ^{D1} 登日邦明(1974)淡路島の蝶相(Ⅱ) 佳香蝶
26-99: 28
- ^{E1} 山本広一(1958)小野市の蝶を語る 兵庫生物
第3巻第4号: 265~.
- ^{F1} 白水隆(1958)日本産蝶類分布表 北隆館
- ^{G1} 猪股涼一・岡本清(1960)多可・西脇地方の昆虫
(1)蝶類 兵庫生物 4-1: 27
- ^{H1} 広畑政己(1979)兵庫県に於けるツマグロヒョウ
モンの越冬生態 ひろおび(4): 21~22.
- ^{I1} 広畑政己(1980)ツマグロヒョウモンの越冬と温
度について ひろおび(5): 21.
- ^{J1} 大阪昆虫同好会(1989)北摂の蝶: 44~48.

二種共通の参考文献

- ^{K1} 川副昭人・若林守男(1976)原色日本蝶類図鑑
保育社: 218. 234. 236
- ^{L1} 福田晴夫ほか(1983)原色日本蝶類生態図鑑
(Ⅱ) 保育社
- ^{M1} 大東康人(1996)但馬の蝶に関する若干の知見と
推論—ヒサツミドリシジミ— IRATSUME(20): 37~
40.
- ^{N1} 大東康人(1997)九州の蝶/観察と知見—オオルシ
ジミとオオカラキンヒョウモン— てんとうむし(11):
47~54.
- ^{O1} 大東康人(1997)兵庫県の蝶/観察と知見①—ホ
チヤハネセリ, ミヤマチヤハネセリ— IRATSUME(21)
- ^{P1} 蝶研出版編集部(1988)蝶類年鑑1987. 蝶研出版
- ^{Q1} 蝶研出版編集部(1989)蝶類年鑑1988. 蝶研出版
- ^{R1} 蝶研出版編集部(1990)蝶類年鑑1989. 蝶研出版
- ^{S1} 蝶研出版編集部(1991)蝶類年鑑1990. 蝶研出版
- ^{T1} 蝶研出版編集部(1992)蝶類年鑑1991. 蝶研出版
- ^{U1} 蝶研出版編集部(1993)蝶類年鑑1992. 蝶研出版
- ^{V1} 蝶研出版編集部(1994)蝶類年鑑1993. 蝶研出版
- ^{W1} 蝶研出版編集部(1995)蝶類年鑑1994. 蝶研出版
- ^{X1} 蝶研出版編集部(1997)蝶類年鑑1995. 蝶研出版

(DAITOH YASUTO 神戸市垂水区狩口台4-25-301)

サラサヤンマを中町で確認

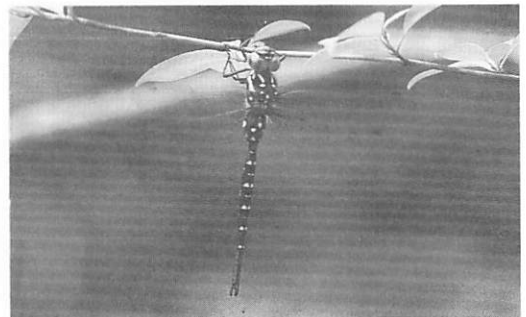
蛭田 永規

多可郡中町東安田(新池)上流側の湿地においてサラサヤンマ♂を確認したので報告する。当池は6年前から主としてトンボと水生昆虫の調査を続けているが、ため池、湿地、林(アカマツの二次林)の環境が段階的にあり、トンボ類にとっては生息に適した環境ではないかと思われる。確認したのは周囲を木立に囲まれた湿地で、地面から50~150cmの高さのところを時折ホバリングしながら飛行していた。縄張り占有もしくは♀を探していたものと思われる。なお、検索後、写真撮影のみにとどめ、採集はしていない。

(確認月日) 1997年5月18日 正午ごろ

また、当地の林においてギフチョウの卵を1997年4月27日に9個、5月2日7個確認したので付け加えておく。

(HIRUTA HISAKI 姫路市飾磨区阿成字黒石22-3)



翅を休めるサラサヤンマ



産みつけられたギフチョウの卵